

【学生支援緊急給付金 提出書類チェックリスト】

提出期限： 6月9日(火)消印有効

【本紙は、奨学金出願時に一番上に置いて提出してください。】

2020年 月 日

| | | | | | | | | | |
|------|--|--|--|--|--|--|----------|----|---|
| 学籍番号 | | | | | | | 学部 | 学科 | 年 |
| | | | | | | | 氏名 | | |
| | | | | | | | (フリガナ:) | | |

以下について、該当する箇所を塗りつぶしてください。(○→●)

◆提出書類(支給要件を満たすことを証明する書類等)

| | | | 要件 | 必要書類 |
|-------------------|-----------------------|--|--|--|
| 全員 | 1 | <input type="radio"/> | | 「学生支援緊急給付金申請書」【様式1】 |
| | 2 | <input type="radio"/> | | 「誓約書」【様式2】 |
| 支給要件を満たすことを証明する書類 | 1 | <input type="radio"/> | 家庭から多額の仕送りがない ※目安:年間150万円(授業料を含む) | 誓約書(様式2)に金額(年額)を記載 ※1年生は仕送り予定額、2年生以上は2019年度の仕送額を記載、預貯金通帳等の写し(任意) |
| | 2 | <input type="radio"/> | 原則として自宅外で生活している | アパート等の賃貸契約書の写し、直近の家賃の支払い根拠書類、住民票の写し等 |
| | 3 | <input type="radio"/> | 生活費・学費に占めるアルバイト収入の割合が高い | 誓約書(様式2)に金額(年額)を記載 ※1年生はアルバイト収入予定額、2年生以上は2019年度のアルバイト収入額を記載 |
| | 4 | <input type="radio"/> | 家庭(両親のいずれか)の収入減少等により、家庭からの追加的支援が期待できない | コロナ感染症対策に係る他の公的支援措置を受けている場合の受給証明書等(提出可能な場合)又は申請書の「3.申し込み事項」に事情を記載 |
| | 5 | <input type="radio"/> | コロナ感染症の影響でアルバイト収入が大幅に減少(前月比50%以上)している | アルバイト先からの給与明細または振込口座の預貯金通帳の写し(任意)等(本年1月以降の2か月分で減少がわかるもの) |
| | 6 | <input type="radio"/> | 【既存の支援制度について以下のいずれかを満たしていること】 <input type="radio"/> ・新制度の第Ⅰ区分の受給者 <input type="radio"/> ・新制度の第Ⅱ区分または第Ⅲ区分の受給者であって、第一種奨学金の併給が可能なものにあつては、限度額まで利用している者又は利用を予定している者 <input type="radio"/> ・新制度に申込をしている者又は今後利用をする者であつて、第一種奨学金の限度額まで利用している者または利用を予定している者 <input type="radio"/> ・新制度の対象外であつて、第一種奨学金の限度額まで利用している者又は利用を予定している者 | 以下に係る認定書の写し(提出可能な場合) <input type="radio"/> 住民税非課税証明書 <input type="radio"/> 給付奨学金(奨学生証) <input type="radio"/> 第一種奨学金(奨学生証) |
| | <input type="radio"/> | 要件を満たさないため新制度または第一種奨学金を利用できないが、民間等を含め申請が可能な支援制度の利用を予定している者 | 申請時点において、上記給付奨学金・第一種奨学金のいずれも活用していない方は、利用を予定している支援制度の申請書のコピーを添付してください。 (注)本給付金の申込時から1ヶ月以内に申請する支援制度に限ります。 | |

受付日 / 担当者()